
バカに憑依の不幸学生

乾坤一擲

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

バカに憑依の不幸学生

【Nコード】

N7808U

【作者名】

乾坤一擲

【あらすじ】

ついてない よういち 並にツイてない、吉井 賢太。大学生になって初デートに向かう駅で人違いから突然襲われ、出血多量で意識を失う。

目が覚めたら、顔やらなんやらが吉井は吉井でも全く違う吉井になっていて…。

これは不幸な主人公による主人公憑依物になる予定。

不幸の始まり

「あなたが悪いのよ！あなたが！！」
ズブツツツ！！

えっ？

急に後ろから押されて、俺は道路に倒れた。
胸の辺りが焼ける様に熱い。

少しして自分の周囲が真っ赤に染まる。

全く動けないので眼だけで状況を確認すると、後ろに立っている女性
性が血の付いた包丁を持って立っていた。

全く面識のない、女性だった。

周りが騒がしくなると、（人が刺されたのだから当然だが）一人の
男が女に怒鳴った。

内容を聞きながらその男を見る。

男は背格好や服装が俺によく似ていた。

ここまできて、思い至る。

ああ、俺はコイツらの別れ話のトバッチリを受けたんだな…って。

ツイてない。

いい大学に入れてようやくできた彼女との初デートだったのにな。
まさか行く前の最寄り駅で襲われるなんて…。

あ、今日行けなくなっただってメールしよう。
できれば次、あるといあなあ…。

本文

ごめん、今日のデート行けなくなった。
できたらもういちどちゃんすがほし

送信 完了

震えてきた指先で携帯を弄って、眠くなってきたから目を閉じた…
…。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n7808u/>

バカに憑依の不幸学生

2011年10月9日07時59分発行